

令和6年度

いじめ等の問題について考える集会 (小学校集会) 配付資料

日 時 令和6年11月7日(木)
14時15分～15時15分

会 場 函館市立桔梗小学校
函館市立中の沢小学校
函館市立赤川小学校
函館市立神山小学校
函館市立北昭和小学校
函館市南北海道教育センター



函館市教育委員会

令和6年度「いじめ等の問題について考える集会（小学校集会）」 開催要項

1 開催の目的

「函館 いじめ見逃しゼロへ～いじめ見逃しゼロの学校・地域を目指して～」をテーマに、各学校の取組の交流やテーマに係る協議等を行い、いじめの未然防止，早期発見・早期対応や家庭・地域と連携した対策を推進することで、本市における「いじめ見逃しゼロ」の取組の一層の充実を図ることを目的とする。

2 日 時

令和6年11月7日（木）14時15分から15時15分

※ 接続リハーサル

令和6年10月31日（木）15時20分から15時35分

3 会 場

※ WEB会議システムを活用した集会

- ・函館市立桔梗小学校
- ・函館市立中の沢小学校
- ・函館市立赤川小学校
- ・函館市立神山小学校
- ・函館市立北昭和小学校
- ・函館市南北海道教育センター

4 参加対象

- ・桔梗小学校，中の沢小学校，赤川小学校，神山小学校，北昭和小学校の代表児童
学校教職員，保護者 等
- ・函館市いじめ防止対策審議会委員

5 内 容

（１） 交流：自校の取組の紹介

（２） 協議：「いじめ見逃しゼロを目指して，私たちができること」

14:15 14:20

14:40

15:10 15:15

開	交 流	協 議	閉
会	(20分間)	(30分間)	会

6 その他

- （１） 接続確認リハーサルにつきましては，別途お知らせします。
- （２） 集会当日は，14時05分には接続準備を完了するようお願いします。

桔梗小学校 発表用資料

① 桔梗小学校の取組

1 いじめ防止スローガン

- ・全学年の各学級がいじめ防止に関する言葉を話し合い、一つのスローガンにして、ポスターにして掲示する取り組みです。スローガン作りは、前期と後期の計2回行います。代表委員会で計画を立てて、全校へ呼びかけます。

【取り組んだ感想】

- ・みんなで話し合うとたくさんの案が出て団結したように感じたので、話し合うこともいじめ防止になると思いました。



2 児童集会

- ・異学年が集まり、「アウチでよろしく」や「音の数だけ集まろう」などを行い、いろいろな学年の人と仲良くなろうという活動です。今年は、1年生と5年生、2年生と4年生、3年生と6年生が、それぞれ1時間ずつ行いました。1年生から3年生は、優しくしてくれた4年生以上の人たちにお礼の手紙を書き、廊下に掲示しています。

【取り組んだ感想】

- ・最初は、お互いに緊張してあまり話せませんでした。が、「音の数だけ集まろう」で1回話してみると、低学年の人たちも心を開いてくれ、仲良くなれてうれしかったです。



3 あいさつ運動

- ・生活安全委員会が、登校してきた人たちに挨拶の声かけをする活動です。

【取り組んだ感想】

- ・挨拶をされると朝から気持ちも明るくなるし、他の学年とも仲良くなったので、挨拶の大切さを改めて感じました。

4 いじめの芽をつむためには

- ・学校の中でいじめがおこらないようにするためにはどうすればいいかを代表委員会で話し合い、決まったことを「桔梗っ子新聞」で全校に伝えました。



② いじめ見逃しゼロを目指して、私たちができること

- ・代表委員会の活動目標は、「全学年が平和で元気な学校にしよう」です。そういう学校にするためにはどうしたらよいかを代表委員会で考え、全校の皆さんに伝えました。

1 相手や周りの人の表情をしっかりと見よう。

2 「いじめかな」と思ったら、いつでも相談するようにしよう。

3 教室や学校が、いつでも相談しやすいような環境を作ろう。

- ・みんなで、この3つのことを意識して生活し、いじめのない、平和で元気いっぱいの桔梗小学校を目指したいと思っています。

中の沢小学校 発表用資料

① 中の沢小学校の取組

1 あいさつ運動

毎朝、晴れていたら外で、天気が悪い日は玄関であいさつ運動をしています！あいさつを通して、全校みんなが話しやすい雰囲気を作り、休み時間や放課後などにも気軽に話すことができます。



2 たてわり清掃

『1年と6年』『2年と5年』『3年と4年』昼清掃を行っています。上級生が下の学年を優しく教えることで、仲も良くなって協力もしながら頑張っています。掃除以外でも自然と会話が増えて学校が明るくなりました。



3 ありがとう週間

『ありがとう』と言ったこと、言われたこと嬉しかったことをハートの紙に書いて全校児童が見えるところにはりました。みんなからのハートは172枚も集まりました。みんなからの『ありがとう』で中の沢小学校がとても明るくなりました。



4 全校鬼ごっこ

学年に関係なく全校みんなであそびのしく遊べるように給食体育委員会で企画しました。高学年は下級生のペースに合わせて行動するなどのやさしさが見られ全校で楽しい時間をすごしました。

② いじめ見逃しゼロを目指して、私たちができること

・ あいさつ運動の継続

あいさつ運動をすることで、あいさつが身につきます。朝から元気声が飛び交う中の沢小学校を目指して、後期も続けていきます。あいさつを通して、話しやすい雰囲気を作り、休み時間や放課後などにも気軽に話すことができます。このようにして、学校全体を明るくして、いじめ見逃しゼロを目指します。

赤川小学校 発表用資料

① 赤川小学校の取組

- 赤川小学校は、全校生徒76名の小さな学校で、少人数ということもあり、仲良く学習をしたり、生活をしたりしていますが、ちょっとしたことをきっかけに、嫌な思いを経験したことがある人もいます。
- そこで、今年度は、児童会担当の先生と相談し、「絆づくりメッセージコンクール～いじめやネットトラブルの根絶を目指して～」という北海道の取り組みに応募して、全校児童で人との関わり方や思いやりなどについて考え、取組を行うことにしました。
- 児童会が中心となって行ったいくつかの取組を紹介します。
 - 1 赤川小学校にふさわしいテーマを考える
 - 2 全校にアンケートを行い、「うれしい言葉」や「いやな言葉」などを募集し、玄関前などに掲示する。
- 前期児童会で考えたテーマは、「小さな言葉は大きく変える」です。このテーマを後期児童会に引き継ぎ、アンケートや集計を行う予定です。



② いじめ見逃しゼロを目指して、私たちができること

- ちょっとしたきっかけで、「いやな思い」をすることもあります。「うれしい言葉」や「いやな言葉」を募集し、全校児童で確認することで、一人一人が相手の気持ちを考えた言葉をつかえるようになると思います、今年度の取組を進めています。
- 赤川小学校全体で、「言葉の重み」について考え、うれしい言葉のあふれる学校にしていきたいと思います。



神山小学校 発表用資料

① 神山小学校の取組

○あいさつ活動を進めています

「世界一あいさつがすばらしい学校」を合言葉にして、先生方と児童会が中心になって活動を進めています。例えば「目を見てあいさつ」「先にあいさつ」「聞こえる声であいさつ」を目標に活動に取り組んだり、児童会三役、学級代表委員が朝廊下に立ってあいさつを呼びかける「あいさつ強調週間」（冬に行う予定）に取り組んだりしています。

○いじめ防止ポスターを作りました

学級代表委員会では、児童の活動に関わることをテーマに、いろいろなポスター作りに取り組みました。その中で「いじめ防止」のためのポスターも数枚作りました。

イラストやメッセージも全部自分たちで考えたので、とても楽しい取組でした。今現在、写真のように階段や廊下の掲示板に貼られています。



○全校のみんなでふれあい活動をしています

【5月】1年生を迎える会で1年から6年までの全員で「じゃんけん列車」を行いました。思っていたよりとても楽しく、上級生は下級生のお世話をしながらじゃんけんをしたり、うまく「列車」になるように前の人のつかみ方や歩くスピードを考えたりしました。

【10月】開校30周年を記念して、全校児童集会を行いました。集会の中で「神山小の歴史〇×クイズ」を図書委員会中心に行いました。これもみんなが一緒になって考えることができた問題だったので、とても盛り上がりました。最後に、全校児童が心を一つにして「ビリーブ」を歌って集会を終えることができました。

【11月】これから予定している活動ですが、保体委員会の企画で、「みんなで遊ぼう会」を行います。1年と6年、2年と4年、3年と5年の組み合わせで体育館で行います。鬼ごっこなどを行う予定ですが、他の学年と交流することが、今からとても楽しみです。

② いじめ見逃しゼロを目指して、私たちができること

いじめをなくするために、一番大切なのは何といっても「相手を思いやること」だと思います。そのために、ふだん私たちが使っている「言葉」に注目したいです。

私たちは、低学年のとき「ふわふわ言葉」「ちくちく言葉」のことを学習しました。高学年になった今の私たちにとっても、「ふわふわ言葉」はとても大切なものだと思います。少しでも「ふわふわ言葉」がたくさん飛び交う学校になるようにしていきたいです。そのために、今力を入れている「あいさつ運動」「ふれあい活動」などを通して、その輪を大きく広げていきたいです。

北昭和小学校発表用資料

①北昭和小学校の取り組み



北昭和小学校には、マスコットキャラクターがいます。
名前は「北ちゃん」といいます。



四年前に「北昭和のマスコットキャラクター」を全校に募集し、そこから選ばれたのが「北ちゃん」でした。

北ちゃんは、主に、全校生徒が仲良く楽しく学校生活を送れるように、全校にお知らせをしたり、励ましたりするために作られたものです。今では、みんなのアイドルです。

今年度は、北ちゃんクイズというものを開催しました。

北ちゃんのことをどれだけ知っているかというクイズです。

学校のいろいろな所に張ったQRコードを、クロームブックでスキャンし、フォームからクイズに参加できるものにしました。

クロームブックを使っのクイズは初めてだったので、みんなとても喜んでくれました。でも、クイズの内容は意外と難しかったようです。

他には、「北ちゃんと一緒にあいさつしよう！」という「あいさつ運動」を行いました。

北昭和小学校の児童は、元気に挨拶する人が多いのですが、北ちゃんがいるとみんなが笑顔になり、にっこり笑った挨拶になります。北ちゃんがいると朝から元気がでるようです。

夏休みが始まる前日には、大泉市長が来てくださいました。ここだけの話ですが、大泉市長より、北ちゃんに集まってくる児童が多かったです。(笑)僕たちは、大泉市長が来てくださったことを心強く感じました。

このように、北昭和小学校児童会では、楽しい学校生活を送れるように、北ちゃんと一緒にいろいろ考えています。一人でも、悲しい気持ちやさみしい気持ちが無くなるように、児童会で考え、がんばっていこうと思います。

また、学校の合い言葉である

「トライ・チャレンジ 最後まであきらめない」
を実践できるようにしていきたいです。



② いじめ見逃しゼロを目指して、私たちができること

- ・下級生や上級生関係無く、声を掛け合います。
- ・「ありがとう」の言葉が増えるように活動していきます。
- ・クラスみんなで、たくさん話をします。
- ・協力して助け合います。
- ・嫌なことをされたら、はっきり伝えます。

